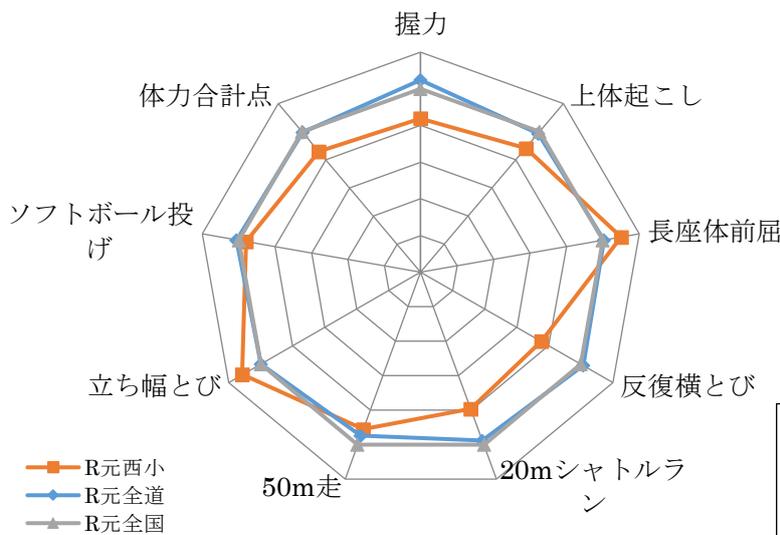


5年生を対象に実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の集計結果が届き、北海道や十勝の状況が公表されました。本校の状況をお伝えします。男女とも8種目のうち「長座体前屈・立ち幅とび」の2種目で全国平均を上回りました。「ソフトボール投げ」では全国平均を下回ったものの、柔軟性・跳躍力・投球能力・巧緻性に優れていることがわかりました。また、男女とも「反復横とび」が、男子では「20mシャトルラン」、女子では「上体起こし」がそれぞれ全国平均を下回り、敏捷性・全身持久力・筋持久力に課題があることもわかりました。男女ともに体力合計点で全国平均を下回り、全体的に体力・運動能力に課題があることが判明しました。「運動やスポーツをすることは好き」、「運動やスポーツは大切である」、「体育の授業は楽しい」、「体育の授業ではたくさん動く」「自分には良いところがある」という子の割合が全国平均と比較して男女ともに高い一方、「授業の最後に振り返りを行っている」「朝食を毎日食べている」の割合が全国と比較して男女ともに低いことが分かりました。今後、この結果を踏まえ、系統性や発達段階を踏まえた体づくり運動の多様な取組や、ICTの活用等授業の工夫を図り、課題学習的な学習の楽しさや、自己の高まりの喜びを実感させる体育の授業改善や体育的活動の日常化、生活リズムチェックシートを活用した基本的な生活習慣の定着を図り、引き続き体力・運動能力の向上に努めるよう全校で取り組んでいきたいと思っております。

結果の概要をお知らせします。

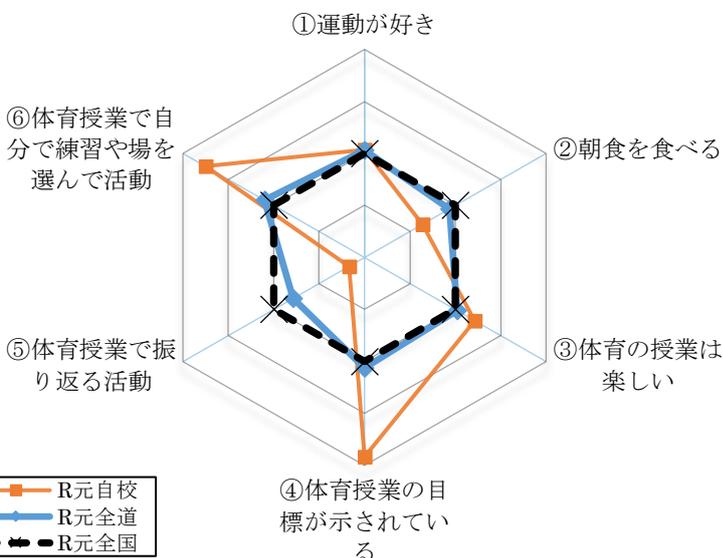
実技に関する調査結果【男子】



○長座体前屈と立ち幅とびは全国平均を上回りました。

○体力合計点において、全国・全道平均を下回りました。

※T 得点：全国平均値に対する相対的位置（全国平均を50とした時の数値）



○運動が好きな児童が全国・全道の平均とほぼ同値となっています。

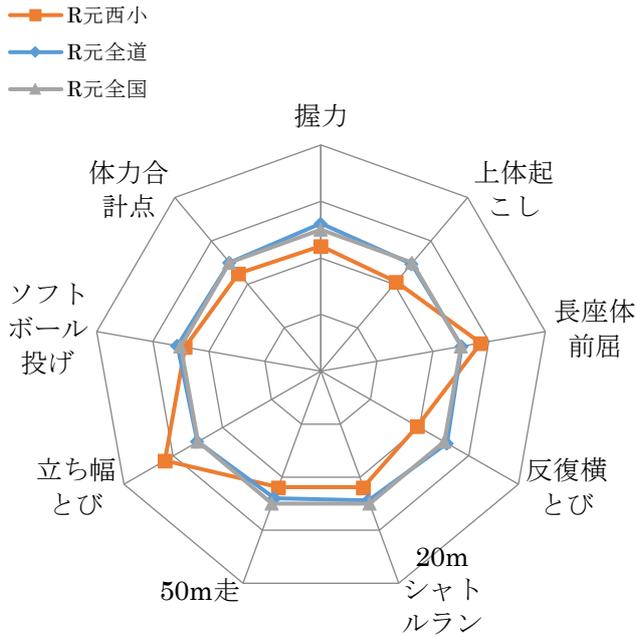
○朝食を食べる児童が全国・全道の平均と比べ下回りました。

○体育の授業が楽しいと答えた児童が全国・全道平均を上回りました。

○体育の授業で目標設定が示されているが振り返りの活動に課題を残しました。

○課題克服型の授業が行われていることが分かりました。

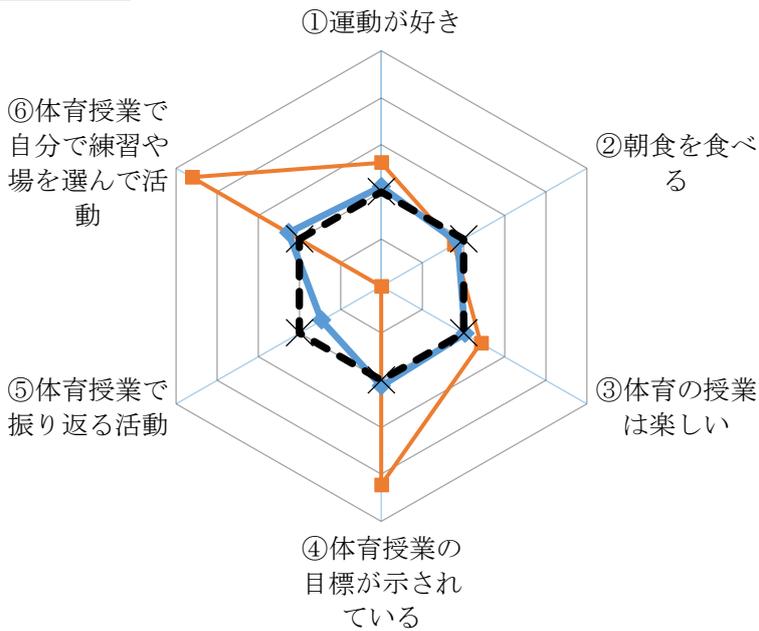
実技に関する調査結果【女子】



○長座体前屈と立ち幅とびは全国平均を上回りました。

○体力合計点において、全国・全道平均を下回りました。

※T得点：全国平均値に対する相対的位置（全国平均を50とした時の数値）



○運動が好きな児童が全国・全道の平均を上回りました。

○朝食を食べる児童が全国・全道の平均と比べ下回りました。

○体育の授業が楽しいと答えた児童が全国・全道平均を上回りました。

○体育の授業で目標設定が示されているが振り返りの活動に課題を残しました。

○課題克服型の授業が行われていることが分かりました。